



佐伯区図書館 開館30周年 記念事業

ドキュメンタリー映画の
上映と監督のおはなしの会

子どもに本を
——石井桃子の挑戦



Ⅲ かつら文庫

I ノンちゃん牧場 (10/14)、II 『子どもと文学』 (10/16) のDVD 上映もあります！ 詳しくは裏面に！

2018年 **10月14日 (日)** 14:00～16:00 (開場13:30)

講師：森 英男氏 (フリーの映像作家 子どもに本を——石井桃子の挑戦 I, II, III 製作)

会場：佐伯区民文化センター (佐伯区図書館併設) 1階スタジオ

対象：一 般 (中学生以上) 託児なし 参加費：無 料 定員：148名 (*要事前申込 先着順)

受付開始：9月15日 (土) 9:00～ 佐伯区図書館まで

来館、電話、FAXで、① 映画と講演 ② 氏名(ふりがな) ③ 電話番号をお知らせください。

お申し込み・お問い合わせ

広島市立佐伯区図書館

〒731-5128 広島市佐伯区五日市中央6丁目1-10 電話 082-921-7560 FAX 082-924-0742

*佐伯区図書館・佐伯区民文化センターへのアクセスは裏面をご覧ください。

休館日 9月3日 (月)、10日 (月)、18日 (火)、25日 (火)、28日 (金)、10月1日 (月)、9日 (火)

広島市高齢者いきいき活動ポイント事業対象講座です。

*お申し込みの際の個人情報、この講座のみに使用し、他に提供することはありません。

公益財団法人 広島市文化財団 広島市立佐伯区図書館

ドキュメンタリーDVDのギャラリー上映

森英男氏製作の「子どもに本を——石井桃子の挑戦」3作品の内、スタジオ上映Ⅲ以外のⅠ、Ⅱも、ギャラリーでDVDエンドレス上映をします。

10月14日（日）9～17時 Ⅰ ノンちゃん牧場

戦後、農場建設を目指して友人と開墾を始めた桃子さん。宮城県鶯沢での日々は……



10月16日（火）9～19時 Ⅱ 『子どもと文学』

欧米視察での貴重な経験と出会い。桃子さんは日本でも子どもの本の充実をと……



会場：佐伯区民文化センター（佐伯区図書館併設） 1階ギャラリー

*ギャラリーでのDVDエンドレス上映です。ご自由にご覧ください。

スタジオ上映作品紹介

Ⅲ かつら文庫

石井桃子さんは、1958年、自宅に小さな図書館「かつら文庫」を開きます。そこは、子どもたちが、桃子さんたちに見守られながら、自由に本を楽しむ特別な場所でした。その活動記録『子どもの図書館』（1965）の出版が、文庫活動隆盛のきっかけとなった「かつら文庫」はじまりの日々とあゆみをたどります。



●石井桃子（1907～2008）

埼玉県浦和（現：さいたま市）生まれ。児童文学の編集者、作家、翻訳者として幅広く活躍しました。活動は児童文学の研究、家庭文庫の開設など「子どもと本」全般に及び、日本の子どもの本、子どもの読書活動の発展に多大な貢献をしました。2018年は生誕111年にあたります。代表作『ノンちゃん雲に乗る』『幼ものがたり』『幻の朱い実』『クマのプーさん』『ムギと王さま』『ちいさなうさこちゃん』『ピーターラビット』シリーズなど。



映像作家 森 英男
(DoDo 企画 Kasabutakun FILM)

2007年の春、石井桃子さんが100歳を迎えたことを知りました。「ノンちゃん雲に乗る」の石井桃子？「クマのプーさん」の石井桃子？一瞬にして小学2年生の教室の記憶がよみがえり「ほんやく いいももこ」のことを調べはじめました。……

●佐伯区図書館・佐伯区民文化センターへのアクセス

- ・佐伯区民文化センター前バス停から徒歩2分
- ・五日市落合バス停から徒歩2分
- *駐車場はありますが、混雑が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

